




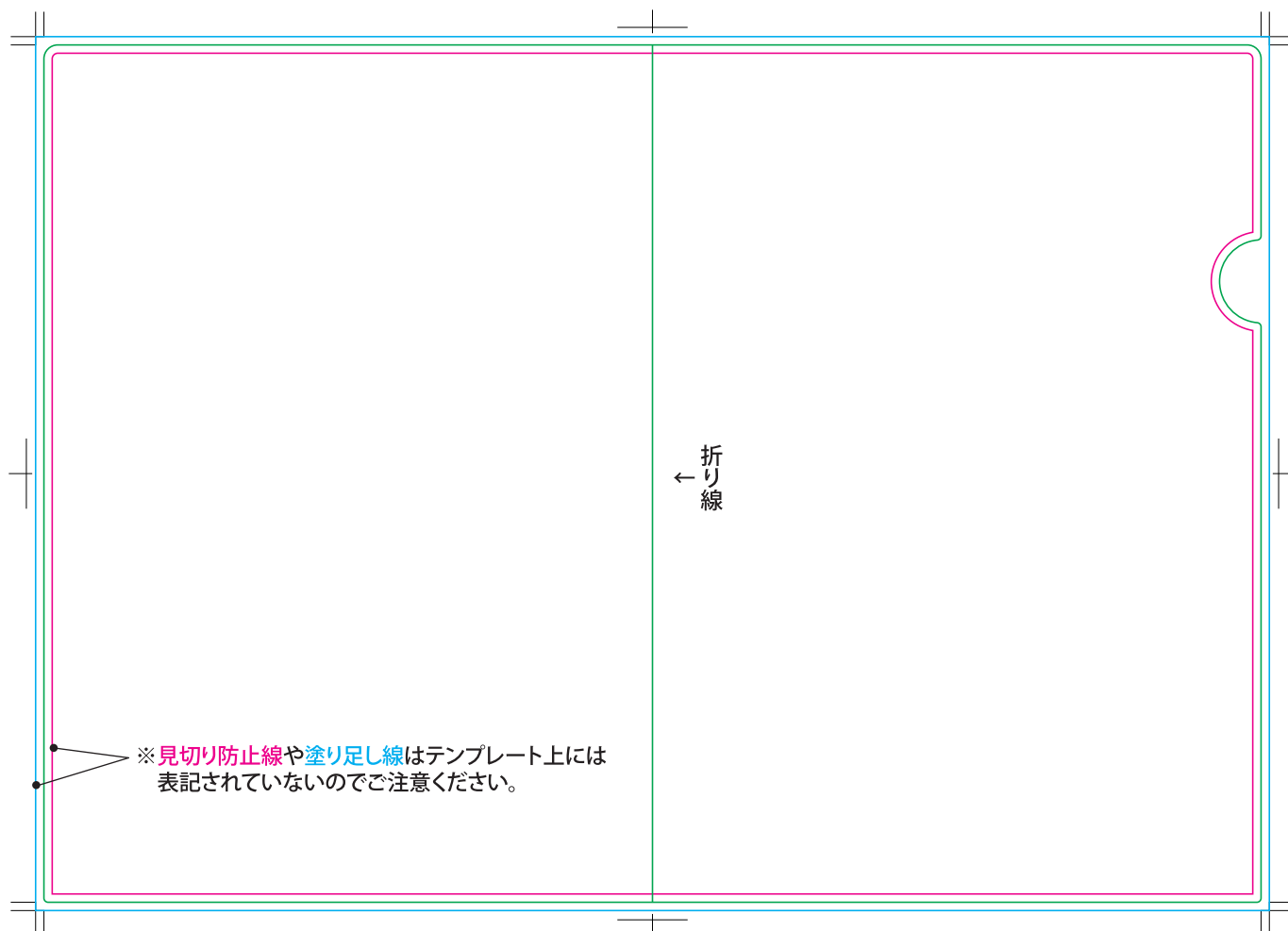
# 商品名:A4ペーパーファイル 竹紙

仕上りサイズ:約W220×H310mm【UVオフセット印刷】













フルカラー印刷

テンプレート上の情報(アタリ線・レイヤーなど)は、移動させたり消したりしないでください。

- ※『カラー版』レイヤー上で制作してください。
- ※  仕上り線です。
- ※  見切り防止線です。文字やロゴなど切れて欲しくないデザインを収めてください。  
・仕上り線の3mm内側に収めてください。
- ※  塗り足し線です。この線一杯に色ベタ、写真などの下地を塗り足してください。  
・仕上り線の3mm外側まで塗り足してください。



## <レイヤーパレットについて>

レイヤー		
		> トンボ
		> アタリ
		> カラー版
		> 先白版
		
		

### トンボ・アタリレイヤー

印刷に必要なトンボと、仕上がりの抜きの目安になるアタリのレイヤーです。  
**このレイヤーは一切の変更を禁止しています。ロックを解除しないでください。**  
(誤作業防止のため、初期状態ではロックがかけてあります。)

### カラー版レイヤー

絵柄のデザインはこのレイヤーに行ってください。  
**このレイヤー内のものはすべて印刷されます。**アタリやメモ書き、透明擬似のグレー等を入れないでください。不要なレイヤーやオブジェクトは削除してください。

### 先白版レイヤー (白版不要の場合は、このレイヤーを削除してください)

**白で表現したいデザインはこのレイヤーに K で作成**してください。  
(カラー版に白でデータを作成されていても、先白版レイヤーに白版データが作成されていない場合、白の印刷はされません。仕上がりは紙の地色になります。)

また、カラー版のデザインの発色を良くしたい場合も、ここに **K で白版データを作成**してください。グラデーションやKの%を下げることで、濃淡を付けたデザインも可能です。

## ※こちらの商品は白版の作成が必要です。

### ■白版(白引き)とは

- デザインや写真画像、イラストに白色がある(表現させたい)場合  
竹紙の本体色は茶色なので、白色をデザインとして使用する場合、白色印刷が必要になります。
- 本体色の茶色と同化させたくない場合  
薄い印刷色の場合、本体色と同化する可能性があります。

### ■白版データの作り方 ※白版を作成する際、小さい文字、罫線など細いデータは印刷できませんのでご了承下さい。

PP素材であるため印刷時に伸縮が起こります。そのため、プロセスデータの絵柄と同じ大きさを作成されますと、を作成されますと、ズレによって白がはみ出てしまいます。白版の絵柄はプロセスデータ「**-0.1mm**」内側に入れて作成してください。また、白版データは黒(K100%)で作成してください。

*clear file*

スミ:パスのオフセット -0.1mm (内側)  
ピンク:プロセスの文字

▲絵柄と白版(K100%)を重ねた場合の見え方

*clear file*

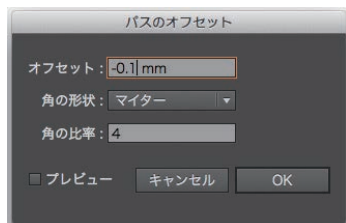
プロセス (CMYK) データ

*clear file*

白版データ

(分かりやすいように白版(K100%)を前面にしていますが、本来は白版が背面になります。)

#### 作成方法



- ・制作された同じイラストレーターファイルの白版レイヤー上にパス(スミK100%)で作成してください。
- ・パスのオフセット幅を実際のデータから0.1mm内側に入れて作成してください。
- ・「白版を入れたいデザインをコピー」→「白版レイヤーにペースト」→「オブジェクト」→「パス」→「パスのオフセット『-0.1mm』」→元のパスを削除→スミ(K100%)にする

#### 入稿データについて

- aiデータ、画像データ共にCMYKで作成してください。 ● 文字のアウトラインは必ずかけてください。
- 画像はリンク配置もしくは、埋め込みしてください。配置している場合は画像データをフォルダにまとめてご入稿ください。
- 画像解像度は、200dpi～350dpiにしてください。 ● 特色は使用しないでください。